

地区：仙台市

震災遺構・伝承施設

対象：

教育  
旅行団体  
旅行個人  
旅行

ジャンル：施設見学

# 震災遺構 仙台市立荒浜小学校

## 学びのポイント

- ・多くの人命を救った避難計画のあり方や震災当時の教訓を通じて、日頃の防災教育の重要性を理解することができます。
- ・折れ曲がったベランダの鉄柵、水しぶきの跡など、校舎に残る津波の痕跡や証言映像から、津波の威力や脅威を想像することができます。
- ・仙台市東部沿岸地域における「多重防御による減災(※)」など、震災の教訓から策定された復興計画や防災対策を学べます。
- ・荒浜地区の歴史、文化、荒浜小学校の思い出に関する展示を通じて、地域のかつての姿に思いをはせるとともに、記憶を継承することの大切さを考えることができます。

※多重防御による減災：道路のかさ上げ、津波避難施設の整備、仙台東部道路の緊急避難場所としての活用など、複数の機能を組み合わせた減災対策

## 1. 内容

### 説明

震災前は仙台市内唯一の海水浴場「深沼海水浴場」でにぎわった荒浜地区。長年地域の人たちから親しまれてきた荒浜小学校は、海岸から約700メートルと、仙台市内で最も海岸に近い学校であり、地区で最も高い建物でした。震災当時は校舎の2階まで津波が押し寄せましたが、避難した児童や教職員、住民320名全員の命を守りました。津波の威力や脅威を伝えるため、被災した校舎にできるだけ手を加えないように耐震・改修工事が施され、初の学校施設の震災遺構として公開。将来起こりうる災害による犠牲を減らすため、震災の教訓を後世に伝えています。

[2017年4月30日から一般公開開始]

## <震災遺構 仙台市立荒浜小学校 全体図>



震災遺構 仙台市立荒浜小学校 HPより引用



### 校舎外周/1階/2階

校舎の被害状況や被災直後の様子を伝える写真などから、荒浜小学校を襲った津波の脅威を知ることができます



### 屋上

屋上から荒浜地区全体を見渡しながら、海や貞山運河との位置関係を見るときも、被災前後の風景を比較したり、復興の様子や運河を感じたりすることができます



### 4階 展示室「明日への備え」

日頃の災害への備えと発生時の対応を学べるコーナー、震災当日の避難状況の再現、仙台市の津波対策や今後の災害への備えについて紹介しています



### 4階 映像「伝えたいおもい」(約18分)

地震発生から避難、津波襲来、救助までの経過を震災当時の児童と教員がふりかえるとともに、被災したふるさとへの思いを伝えます



### 4階 展示室「在りし日の荒浜」

荒浜地区の歴史と文化、荒浜小学校の思い出などを映像や写真、元住民が制作に協力した模型などで紹介、地域の記憶を伝えています

## 2. 施設情報①

開館時間	9:30～16:00 ※7月・8月は9:30～17:00
定休日	毎週月曜日および第4木曜日(月曜日と第4木曜日が祝日の場合は開館) 年末年始(12月29日～1月4日)
所要時間	自由見学:30分～1時間 団体見学:1時間～1時間30分
予約	50名以上の団体は要予約 ※混雑状況によっては見学の受入ができない場合あり 個人・団体問わず、職員による案内をご希望される場合は事前にご予約ください ※予約方法はこちらから <a href="https://arahama.sendai311-memorial.jp/information/index.html">https://arahama.sendai311-memorial.jp/information/index.html</a>
収容人数	150名程度まで ※職員による案内は、1グループ30～40名程度に職員が1名ついて行きます ※同時にご案内できるのは4グループまでです
料金	入館・案内ともに無料


## 3. 学習教材・資料

事前・事後学習参考サイト	【教員向け】 伝承を通じた防災教育実践ポータル「災害メモリアルに学び、描く未来」 →震災遺構を通じた防災学習の例や実践事例を紹介するポータルサイト URL: <a href="https://drr.miyakyo-u.ac.jp/memories/">https://drr.miyakyo-u.ac.jp/memories/</a>
教材・資料	【教員向け】 「震災遺構 仙台市立荒浜小学校 活用の手引き書」 →荒浜小学校を活用した防災教育例や学びについての手引き書  【児童・生徒向け】 「荒浜小見学で使える！ワークシートのアイデア」 →児童生徒の実態に合わせ、アレンジして利用できるワークシート  ダウンロードはこちらから(伝承を通じた防災教育実践ポータル「災害メモリアルに学び、描く未来」サイト内) <a href="https://drr.miyakyo-u.ac.jp/memories/project/arahama/#pj03">https://drr.miyakyo-u.ac.jp/memories/project/arahama/#pj03</a> ※荒浜小学校での学びを活用した学校の事例、荒浜にゆかりのある職員のインタビューなど、防災教育に活用できる教員向け資料もあります

## 4. 施設情報②

トイレ	管理事務所に隣接(男性用・女性用・バリアフリートイレ) ※開館している時間帯のみ利用可能				
バリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>全階エレベーター移動可能</li> <li>入口にスロープあり</li> <li>障がい者等優先駐車場あり</li> <li>バリアフリートイレにオストメイト対応設備あり</li> </ul>	売店	なし	食事	なし
その他	施設内にAEDの設置あり				

## 5. アクセス

所在地	〒984-0033 宮城県仙台市若林区荒浜字新堀端32-1 Googleマップ: <a href="https://maps.app.goo.gl/waScuNN4dh4T2Nor5">https://maps.app.goo.gl/waScuNN4dh4T2Nor5</a>		
駐車場	普通車77台、障がい者等優先2台、大型バス5台		
アクセス	車	仙台東部道路 仙台東ICより約11分 仙台南部道路 今泉ICより約11分	
	その他	<p><u>タクシー利用の場合</u> 地下鉄東西線荒井駅より約10分</p> <p><u>路線バス利用の場合</u> 地下鉄東西線荒井駅より仙台市営バスに乗りし「震災遺構仙台市立荒浜小学校前」(所要約14分)にて下車</p> <p><u>レンタサイクル利用の場合</u> 地下鉄東西線荒井駅より「Uminote cycle」を利用して約20分 ※Uminote cycleの利用方法はこちら <a href="https://www.city.sendai.jp/project/sharecycle/0922.html">https://www.city.sendai.jp/project/sharecycle/0922.html</a></p>	
各地からの所要時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仙台駅から車で約30分</li> <li>・仙台空港から車で約23分</li> <li>・松島から三陸自動車道～仙台東部道路を經由して車で約30分</li> </ul>		

## 6. 災害時の対応

周辺の避難場所	見学中に避難を要す場合は、職員が避難誘導します
---------	-------------------------

## 7. その他

外国語対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・展示に英語併記あり ※解説文の一部には英語を併記していないものもあります</li> <li>・外国語パンフレットあり[英語、韓国語、中国語(繁体字、簡体字)、タイ語]</li> </ul>
周辺施設	<p>震災遺構 仙台市荒浜地区住宅基礎：徒歩約7分</p> <p>東日本大震災 祈りの塔(荒浜慈聖観音)：徒歩8分</p> <p>JRフルーツパーク仙台あらはまま：車で約3分、徒歩7分</p>

## 8. お問い合わせ先

<p>震災遺構 仙台市立荒浜小学校</p> <p>TEL・FAX:022-355-8517</p> <p>E-mail:arahama●sendai311-memorial.jp(●を@に変更してください)</p> <p>サイト:<a href="https://arahama.sendai311-memorial.jp/index.html">https://arahama.sendai311-memorial.jp/index.html</a></p>	
--	---

## <仙台市荒浜地区周辺 略図>



震災遺構 仙台市荒浜地区住宅基礎へは徒歩で約7分

津波によって浸食された地形や破壊された住宅の基礎が遺構として残されています



深沼海岸へは徒歩で約9分

震災後に整備された海岸堤防からは、広大な太平洋、荒浜地区を海側から望むことができ、土地の息づかいを感じられます